

令和7年2月13日

報道関係者 各位

第39回長崎県地域文化章受章 島原土搦唄保存会による市長表敬訪問について
標記の件について、下記（別紙）のとおり表敬訪問されますのでお知らせします。

記

1. 日 時 2月14日（金）14：30～（15～20分程度）
2. 場 所 島原市役所 本庁舎 第一応接室
3. 来 庁 者
島原土搦唄保存会 3名
 - ・会 長 森 忠義（もり ただよし）氏
 - ・副会長 岡本 慎一郎（おかもと しんいちろう）氏
 - ・事務局長 北浦 進（きたうらすすむ）氏
4. 対 応 者 市長
5. 参 考
【長崎県地域文化章】本市活動団体・個人による受章歴
 - ・平成元年度（第5回） 榊原武之、島原城薪能振興会
 - ・平成7年度（第11回） 有明童話の会「くすのき」
 - ・平成17年度（第21回） 有明町島原木綿保存会
 - ・平成24年度（第28回） みんなでスクイを造ろう会
 - ・令和元年度（第35回） 肥前島原子ども狂言

未来へつなぐ島原らしさ 暮らし続けたい、訪れてみたい、魅力あふれるまち



担当：島原市社会教育課 社会教育文化班
担当 峰
電話：直通 0957-68-5473
E-mail：shakyo@city.shimabara.lg.jp



第39回長崎県地域文化章受章団体による
市長表敬訪問

令和7年2月14日(金)
島原市役所 本庁 第一応接室
14:30～(15～20分程度)

(次第)

1 来庁者 紹介

2 歓談

3 記念撮影

備考

【土搗唄について】

- 「土搗」…建物新築の際、地固め作業の事。昭和30年頃までは、すべて人
力で行われていた。土搗唄は、その際の作業唄、祝い唄としてうたわれてい
たもの。
- 昔は曲目や楽器の演奏もなく即興で唄っていた。
- 現在の島原土搗唄は、昔の唄を基礎に、大正琴の音色と太鼓の響きを取り入
れてリズムを作り、踊りを創作して振付けて現代風にアレンジしている。

【土搗唄保存会について】

- 平成6年(1994)9月に結成。
- 地元の三会中学校では、体験学習で交流している。
- 三会温泉神社まつりほか地域行事や不知火まつり、令和6年度では島原城江
戸まつり等、多くの市開催行事へ出演され、活動も精力的に活動を行ってい
る。
- 平成30年の島原市役所新庁舎起工式でも実演を行った。